

平成22年3月期 第2四半期決算短信(非連結)

平成21年11月12日

上場取引所 JQ

上場会社名 ウルシステムズ株式会社
 コード番号 3798 URL <http://www.ulsystems.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 漆原茂
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理・経営企画担当 (氏名) 高橋敬一
 四半期報告書提出予定日 平成21年11月13日
 配当支払開始予定日 —

TEL 03-6220-1416

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第2四半期の業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	674	—	43	—	46	—	27	—
21年3月期第2四半期	828	—	△15	—	△12	—	△15	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第2四半期	477.42	475.14
21年3月期第2四半期	△265.70	—

※前四半期については、連結財務諸表を作成しているため、前四半期の各数値は連結会社の数値を記載しており、また当四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。

※前四半期より「四半期財務諸表に関する会計基準」等に基づき四半期連結財務諸表を作成しているため、前四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭
22年3月期第2四半期	2,380	—	2,212	—	92.9	38,626.99
21年3月期	2,329	—	2,204	—	94.3	38,339.62

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 2,212百万円 21年3月期 2,196百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	0.00	—	100.00	100.00
22年3月期	—	0.00	—	—	—
22年3月期(予想)	—	—	—	350.00	350.00

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,800	6.7	180	85.1	180	71.6	100	—	1,745.11

(注)業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、4ページ「【定性的情報・財務諸表等】4. その他」をご覧ください。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第2四半期	59,552株	21年3月期	59,152株
② 期末自己株式数	22年3月期第2四半期	2,279株	21年3月期	1,849株
③ 期中平均株式数(四半期累計期間)	22年3月期第2四半期	57,153株	21年3月期第2四半期	58,078株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 平成21年5月14日発表の平成22年3月期個別業績予想は、修正していません。
2. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

定性的情報・財務諸表等

1. 経営成績に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する分析

当第2四半期累計期間における国内経済は、9月の日銀短観が2期連続での改善を示すなど、新興国を中心とする海外需要の回復に伴う輸出や生産の持ち直しがみられるものの、経済全体として雇用や生産設備の過剰感は依然として高く、景気の2番底を警戒する先行き不透明な状況が継続しています。当社の属する情報サービス業界でも、顧客企業のIT投資の急激な減速には一旦歯止めがかかっていますが、前述の景況感を反映してIT関連部門の最優先課題は依然としてコスト削減とIT投資の厳格な選別であり、今後もこのような慎重な投資姿勢は継続していくものと想定しています。

このような経営環境の下で、当第2四半期累計期間の当社の経営成績は下記のとおりとなりました。

売上高	674,166千円
営業利益	43,421千円
経常利益	46,515千円
四半期純利益	27,285千円

特筆すべき事項を事業部門毎に記載すると下記のとおりです。

- ① 当社の基幹事業であるコンサルティング事業については、新規顧客の獲得は低調に推移したものの、情報通信、航空及び公共系を主とする既存顧客企業からのリピートオーダーが堅調に推移したことにより、当該事業の当第2四半期累計期間の売上高は568,332千円となりました。
- ② ソフトウェア事業については、主力製品である流通BMS（ビジネスメッセージ標準）市場向けのUMLaut/J-XML（ウムラウト/ジェイエックスエムエル）関連事業が、ライセンス保守収益の順調な積み上げに加え、前事業年度で受注した大型のソリューション案件の開発・検収作業が順調に進んだことから、当該事業の当第2四半期累計期間の売上高は105,833千円となりました。
- ③ 損益面では、ソフトウェア事業の利益貢献が拡大したことに加え、採用費等の一般管理費削減に努めた結果、経常利益は46,515千円、四半期純利益は27,285千円となりました。

2. 財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び純資産の状況

総資産は、仕掛品等の流動資産の増加により、前事業年度末比50,519千円増加の2,380,325千円となりました。また、負債（流動負債）は、賞与引当金及び未払法人税等の増加により、前事業年度末比42,858千円増加の167,992千円となりました。純資産は、主に自己株式取得等の減少要因が発生したものの、四半期純利益の計上により前事業年度末比7,660千円増加の2,212,333千円となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前事業年度末比188,960千円減少の1,025,641千円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローについては、主に前事業年度末の売掛金の回収と税引前四半期純利益の計上により、319,681千円の純収入となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローについては、主に余資運用目的の有価証券(短期社債)の取得により502,187千円の純支出となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローについては、主に配当金の支払いにより、6,454千円の純支出となりました。

3. 業績予想に関する定性的情報

当第2四半期累計期間の業績は、当初予想を上回って推移しておりますが、顧客企業等のIT投資への姿勢が好転しておらず予断を許さないことから、平成21年5月14日に公表いたしました平成22年3月期業績予想につきましては現時点では変更ありません。

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期累計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

当第2四半期会計期間末
 (平成21年9月30日)

資産の部	
流動資産	
現金及び預金	1,025,641
売掛金	199,362
有価証券	499,076
仕掛品	124,059
その他	153,697
貸倒引当金	△222
流動資産合計	2,001,613
固定資産	
有形固定資産	20,379
無形固定資産	5,318
投資その他の資産	
投資有価証券	204,528
その他	148,485
投資その他の資産合計	353,014
固定資産合計	378,712
資産合計	2,380,325
負債の部	
流動負債	
未払金	10,642
未払費用	28,216
未払法人税等	31,145
賞与引当金	60,864
品質保証引当金	4,483
その他	32,641
流動負債合計	167,992
負債合計	167,992
純資産の部	
株主資本	
資本金	814,285
資本剰余金	1,154,664
利益剰余金	328,293
自己株式	△59,965
株主資本合計	2,237,277
評価・換算差額等	
その他有価証券評価差額金	△24,993
評価・換算差額等合計	△24,993
新株予約権	50
純資産合計	2,212,333
負債純資産合計	2,380,325

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位:千円)

	当第2四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
売上高	674,166
売上原価	417,126
売上総利益	257,040
販売費及び一般管理費	213,618
営業利益	43,421
営業外収益	
受取利息	174
有価証券利息	2,981
受取配当金	428
その他	145
営業外収益合計	3,729
営業外費用	
株式交付費	24
自己株式取得費用	611
営業外費用合計	635
経常利益	46,515
特別利益	
新株予約権戻入益	7,647
特別利益合計	7,647
税引前四半期純利益	54,163
法人税等	26,877
四半期純利益	27,285

(第2四半期会計期間)

(単位:千円)

	当第2四半期会計期間 (自 平成21年7月1日 至 平成21年9月30日)
売上高	380,421
売上原価	215,555
売上総利益	164,866
販売費及び一般管理費	94,993
営業利益	69,873
営業外収益	
受取利息	173
有価証券利息	1,817
その他	145
営業外収益合計	2,135
経常利益	72,008
税引前四半期純利益	72,008
法人税等	34,732
四半期純利益	37,276

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	当第2四半期累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税引前四半期純利益	54,163
減価償却費	5,525
新株予約権戻入益	△7,647
受取利息及び受取配当金	△602
有価証券利息	△2,981
賞与引当金の増減額(△は減少)	17,793
品質保証引当金の増減額(△は減少)	△2,038
受注損失引当金の増減額(△は減少)	△2,582
売上債権の増減額(△は増加)	349,858
たな卸資産の増減額(△は増加)	△99,410
その他の資産の増減額(△は増加)	1,132
未払金の増減額(△は減少)	△7,296
未払費用の増減額(△は減少)	7,993
未払法人税等(外形標準課税)の増減額(△は減少)	752
その他の負債の増減額(△は減少)	△2,378
小計	312,281
利息及び配当金の受取額	2,178
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	5,221
営業活動によるキャッシュ・フロー	319,681
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有価証券の取得による支出	△497,705
有形固定資産の取得による支出	△1,189
無形固定資産の取得による支出	△1,408
投資有価証券の取得による支出	△1,885
投資活動によるキャッシュ・フロー	△502,187
財務活動によるキャッシュ・フロー	
ストックオプションの行使による収入	8,000
自己株式の取得による支出	△8,946
配当金の支払額	△5,507
財務活動によるキャッシュ・フロー	△6,454
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△188,960
現金及び現金同等物の期首残高	1,214,601
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,025,641

(4) 前連結会計年度末に係る要約連結貸借対照表

(単位：千円)

前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)	
資産の部	
流動資産	
現金及び預金	715,633
売掛金	549,221
有価証券	498,967
仕掛品	24,648
その他	156,502
貸倒引当金	△222
流動資産合計	1,944,750
固定資産	
有形固定資産	23,890
無形固定資産	4,735
投資その他の資産	
投資有価証券	211,581
その他	144,848
投資その他の資産合計	356,430
固定資産合計	385,056
資産合計	2,329,806
負債の部	
流動負債	
未払金	17,939
未払費用	20,222
賞与引当金	43,071
品質保証引当金	6,521
受注損失引当金	2,582
その他	34,798
流動負債合計	125,133
負債合計	125,133
純資産の部	
株主資本	
資本金	810,285
資本剰余金	1,150,664
利益剰余金	306,737
自己株式	△51,018
株主資本合計	2,216,668
評価・換算差額等	
その他有価証券評価差額金	△19,692
評価・換算差額等合計	△19,692
新株予約権	7,697
純資産合計	2,204,673
負債純資産合計	2,329,806

(参考) 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結損益計算書
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)
売上高	828,404
売上原価	542,852
売上総利益	285,551
販売費及び一般管理費	301,080
営業損失(△)	△15,529
営業外収益	
受取利息	1,094
有価証券利息	1,799
還付加算金	1,790
その他	336
営業外収益合計	5,021
営業外費用	
自己株式取得付随費用	2,057
その他	102
営業外費用合計	2,159
経常損失(△)	△12,667
特別利益	
新株予約権戻入益	2,146
特別利益合計	2,146
特別損失	
固定資産除却損	449
特別損失合計	449
税金等調整前四半期純損失(△)	△10,969
法人税等	14,364
少数株主損失(△)	△9,903
四半期純損失(△)	△15,431

(第2四半期連結会計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結会計期間 (自 平成20年7月1日 至 平成20年9月30日)
売上高	485,189
売上原価	292,754
売上総利益	192,434
販売費及び一般管理費	142,927
営業利益	49,507
営業外収益	
受取利息	1,062
有価証券利息	855
還付加算金	1,790
その他	4
営業外収益合計	3,712
営業外費用	
自己株式取得付随費用	727
その他	62
営業外費用合計	789
経常利益	52,429
特別利益	
新株予約権戻入益	670
特別利益合計	670
特別損失	
特別損失合計	—
税金等調整前四半期純利益	53,100
法人税等	32,488
少数株主損失(△)	△821
四半期純利益	21,433

(2) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

前第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純損失(△)	△10,969
減価償却費	21,560
のれん償却額	1,889
株式報酬費用	1,865
新株予約権戻入益	△2,146
賞与引当金の増減額(△は減少)	△117
品質保証引当金の増減額(△は減少)	△7,881
受注損失引当金の増減額(△は減少)	20,880
受取利息	△1,094
有価証券利息	△1,799
固定資産除却損	449
売上債権の増減額(△は増加)	216,868
たな卸資産の増減額(△は増加)	△99,718
その他の資産の増減額(△は増加)	6,399
未払金の増減額(△は減少)	△6,226
未払費用の増減額(△は減少)	8,301
その他の負債の増減額(△は減少)	10,105
小計	158,366
利息及び配当金の受取額	2,894
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	59,866
営業活動によるキャッシュ・フロー	221,126
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△3,485
無形固定資産の取得による支出	△674
投資有価証券の取得による支出	△199,998
投資活動によるキャッシュ・フロー	△204,158
財務活動によるキャッシュ・フロー	
ストックオプションの行使による収入	160
自己株式の取得による支出	△26,250
財務活動によるキャッシュ・フロー	△26,090
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△9,122
現金及び現金同等物の期首残高	1,339,669
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,330,546

(5) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。